

指ヶ谷小学校避難所運営訓練実施報告

日	時	平成30年3月4日（日）9時00分から12時30分
場	所	指ヶ谷小学校 校舎及び校庭、体育館
小日向台町小学校 避難所 対象町会		① 戸崎町町会 ② 指ヶ谷町会 ③ 白山指ヶ谷町会 ④ 白山町会 ⑤ 京華通自治会
参加者		① 避難所運営協議会 ② 一般参加者 ③ 指ヶ谷小学校教職員 ④ 指ヶ谷小学校 PTA ⑤ 富坂地区民生・児童委員 ⑥ 防災住宅職員（文京区職員） ⑦ 文京区防災課 <div style="text-align: right;">合計 117人</div>
訓練までの経過		12月11日 避難所運営協議会 ・訓練日時の決定 ・協議会による訓練案の提示
内容		発災時の初動対応から避難所開設・運営までを避難所開設キットを使用し、訓練を実施した。避難所開設キットは発災後3時間以内の初動対応に「誰もが・躊躇なく・実動できる」ことを目的に、行動の手順書が入っており、避難所運営協議会スタッフは手順書を見ながら訓練を行った。 訓練終了後は反省会を行い、キットを使用した訓練の感想、改良点などの意見交換を行った。 〈訓練の流れ〉 ①校門の鍵を開ける ↓ ②備蓄倉庫からキットを取り出す ↓ ③初動対応（貯水槽の確認、施設内のライフラインの確認、安全点検など） ↓ ④本部及び各班（総務情報班・避難者援護班・救護衛生班・給食物資班）の編成 ↓ ⑤各班が手順書を見ながら行動する ↓ ⑥避難者の受入れ ※炊出し訓練も行い、カレーを配給した。また参加賞として備蓄用の五目ご飯を配布した。



避難所開設キット



キットを使った初動対応



掲示物掲示



安全点検



初動対応後の班編成



避難者(見学者)受付



講評・意見交換

避難所開設班チーフからのコメント

気になった点は、キットの指示文を会長が読み上げる必要があるのか、という点です。まずは班に分かれて、リーダーの人が班員に対して読み上げれば時間短縮になると感じました。また読み上げる際も、指示文をそのまま読み上げるのではなく、わかりやすいように話し言葉を用いながら読む必要があると感じました。

今回の訓練はキットを使用した文京区での最初の訓練ということで、これからキットの改良を行っていく上での基盤となると思います。本番を想定し、あえて事前に準備せずに行ったのは、職員や区民の方にとってもいい経験になったと思います。今回の訓練に対して色々な意見や提案が出ましたが、それら全てを反映することは難しいと思いますが、これからも取捨選択や討論を重ねていき、キットの内容が、地域の安全の為により良い方向に向かうことを願っております。